

月桂樹

丸山弘子

雨晴れてつねより鶉^{ひよ}の声透る若鳥らしき三羽ほど居り

晴天にめぐまれて鉄の音軽し月桂樹ひと本樹形^{もと}ととのふ

となり家の庭の奥^{おく}処^がにくりぬきの岩の鉢中つはぶきの花

藤棚をすぎたるところの水場にて黄花菖蒲が蕾をもちぬ

和菓子屋の主の父の形見とふ盆栽の黄藤姿よろしき

はやばやと家内に入り来しこほろぎの小ささが風呂場に沿ひて歩めり

いかほどの効果ありしや白内障を遅らせるとふ目薬をさす

右肩の痛みはげしく朝夕の着替への辛さいつまでつづく

インフルエンザの疑似体験か体おもく予防接種ののちの発熱

集ひしは子と孫にしてわが母の二十三回忌無事にすませぬ